

第五回葛西「四季の道」新田地域 平成7年6月4日(日)

# ふれあいフェスティバル



**募  
金  
受  
付**



平成7年7月10日

第13号

発行 新田町会

(主催者団体)

- ①江戸川区
- ②新田町会
- ③公社新田住宅自治会
- ④小島町マンション自治会
- ⑤葛西都営住宅自治会
- ⑥中葛西自治会
- ⑦ロイヤルマンション葛西自治会
- ⑧ドルミ葛西自治会

新田地域の方々の「交流とふれあい」をテーマとして、毎年実施されている「葛西四季の道・新田地域ふれあいフェスティバル」が今年は悪天候の下で、第5回が開催され、企画準備を進めてきたイベントも滞りなく挙行され、盛況裏に終了する事が出来ましたのも、参加御協力を頂きました各団体及び地域の皆様のお陰と、改めて感謝申し上げる次第であります。亦、盛会の陰には、三ヶ月有余に亘り、準備に携われた関係各位の絶大な努力があつた暁であり、此のエネルギーを第6回に向けて、蓄積して頂く様にお願い申し上げます。



第七葛西小学校長 堀川 洋

保護者、地域の方々のねぎらいの言葉をうける子供達の明るい笑顔。どの子も、充実感・満足感・成就感に満ち、嬉々としていました。「ふれあい広場」での第七葛西小学校音楽クラブの児童の演奏は、普段の練習以上のものを、発表してくれました。

今、地域の中で、群がって遊ぶ子供達の姿、歓声が見られなく、聞けなくなりましたと言われています。そして便利で豊かな社会の中で子供達は、耐える力、人と力を合わせ物事をやりぬく力が育っていないと言われています。

元来、地域は子供達にとって、生活の場、ふれあいの場、遊びの場でした。地域は、私達に人と力を合わせる事の大切さや、自分勝手や我がままは許されない事を教えてくれま

す。そして何よりも充実感・満足感を与えてくれます。この地域のふれあい無感動の子供達が多くなったと言われる様になつて、ずいぶん時がすぎました。私は今、地域のふれあい豊かな行事の中にこそ、「豊かな心をもち、たくましく生きる子ども」の育成の原点があるよう思えてなりません。

第四葛西小学校 第四葛西小学校 P.T.A.会長 佐久間 茂之

新しい天候にも拘らずフェスティバルが滞りなく終了できました事は、ひとえに山岡会長始め本部役員の皆様のご尽力と参加団体各位の賜と感じました。第四葛西小学校として微力ながらお祭りに参加させて戴き、地域の皆様との交流の場を得ました事は、今後私共にとって大きな糧となります。

今後、益々の発展を祈念するとともに、本年を契機に四小として更なる協力体制がとれる様努力する所存です。

何卒よろしくお願ひ致します。



佐久間 茂之

**新田ふれあいフェスティバルに寄せて**

「国勢調査」

五年に一度の国勢調査の年です。九月下旬から、十月にかけて行われる予定です。調査の際は、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

フェスティバルに  
寄せて!!

なぎさ和楽苑職員  
与那嶺 康孝



地域住民のふれあいと、親睦を深めることを目的に行われているこのフェスティバルにお招き頂き有り難うございました。

梅雨近い空のもと、天候が心配されましたが、中里区長さんにご対面出来ることを利用者が楽しみにしており、足を運びました。式典に於いては、なぎさ和楽苑の利用者(100名)を代表し梅沢とみさん(90歳)が区長さんにお花束贈呈を行い、非常に感激しております。模擬店では焼きそば、フランクフルト等食し、また様々なイベントもあり、ひとときではありませんが、お祭りの雰囲気を味わい楽しませていたときました。また、来年もお招き頂きますよう宜しくお願ひ致します。

(ひ)  
(ろ)  
(ば)

フェスティバル  
声・声・声……

☆消防のホースで、怪獣をやつつけたのが楽しかった。写真を撮つてもらつてうれしかった。

☆どうしようかがおもしろかった。  
三びき取つたよ。大変だったんだ。

☆わたし達は、言葉でなく体でパフォーマンスするパントマイムが大好きです。来年もあつたらいいな!

☆セーラームーンと握手をしたの、うれしかった。 小学校一年女子

☆前回のフェスティバルにも来ました。特に和太鼓の響きが心に残り、また来てしました。イタリアのおまつりに雰囲気がにて、ベニスを思い出し、とても懐かしく思いました。

ドリスさん・デイナさんご夫婦  
イタリア・ベニス  
(東京在住一年半)

☆相撲を取つたけど、雨ですべってまわしが取れなかつたのが残念。

小学生男子

☆バザーで、思いがけない品が安く手に入りうれしく来年も是非来たいとも思います。

三十七才 女性

☆ジャズバンドの演奏に、青春時代を思い出して、手拍子をしている姿を見て思わず私も同感。懐かしかった。

五十年代 男性

☆今年は、テント・イス等が、たくさん用意され、雨にもかかわらず最後まで過ごすことができました。催し物は、どれも素晴らしかったです。

七十年代 女性

☆起震車で、震度六を体験しました。

阪神大震災の凄さを改めて認識致しました。

四十年代 女性

☆焼きそば・おでん・そして葛西名物玉ねぎのフライは、どれも我が家で作るものよりおいしく、他のイベントより安いのがまたうれしかった。

四十代 女性

チャリティーバザー売上報告  
「御協力ありがとうございました」

本年もバザー、チャリティ募金、多数の方が御協力下さいました。厚く御礼申し上げます。収支金額及び、内容は左記の通りです。

収入 バザー売上金 二五一、九三九円  
チャリティ募金 八二、九七〇円  
寄付 なぎさ和楽苑 一〇〇、〇〇〇円  
江戸川福祉事業 一二四、九〇九円



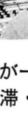
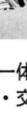
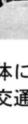
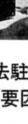
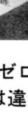
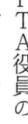
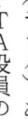
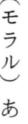
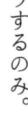
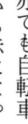
交通委員長  
関口 昌宏

### 交通安全とテントの意義

春と秋の十日間の交通安全週間は改め、(交通)安全を意識し直して

いただく期間です。「それならなんでテントを張つて、お茶飲んで、菓子食つて、おしゃべりしてんだよ!」と言つ非難が聞こえそうです。「あんなに五人も、六人も顔を揃えていたんじゃ恥ずかしくて通れないわ」とも言われそう

です。私はこのテントを意識し、人を意識して頂くことに意義があるのだと思



### 新賛助会員紹介

株式会社 江戸川商  
江戸川区西葛西六一四一六  
三六八〇一一一

三六八〇一五八〇一

五六七四一三三二一

三八六九一九三五五

ロイヤルグリーン

江戸川区西葛西七一四一五

五六七四一三九一二

江戸川区中葛西五一三八一八

三八六九一九三五五

江戸川区中葛西五一三九一

区民と行政が、一体となつて推進してきました。年で二十五周年の節目を迎えました。

去る五月五日、総合文化センターにて環境フェアが開かれ、我が新田町会からは、五名の方々が表彰されました。

張ております。

株式会社 コマツ

本社

江戸川区西葛西七一四一五

今年も、もう半年が過ぎましたが、今までない不幸な出来事が続きました。そんな出来事を吹き飛ばす様な賑やかな「ふれあいフェスティバル」が行われました。皆様からのご意見・ご感想は、(ひろば)に掲載いたしました。

ご協力ありがとうございました。

安心して住める江戸川区